

多人数参加型仮想空間による協調学習環境の構築

開発の目的: 自由に私語や、動き回ることができる、退屈しない、学習意欲がわく仮想教室の開発

実現している主な機能、特徴(従来との比較):

多人数参加型3次元仮想空間

カメラ画像通信と音声通信による3次元会議室機能

多人数音声会話の3次元CG可視化

興味度に応じた、音声会話の選択的受信機能

簡単に小グループの輪ができる自動空間移動機能

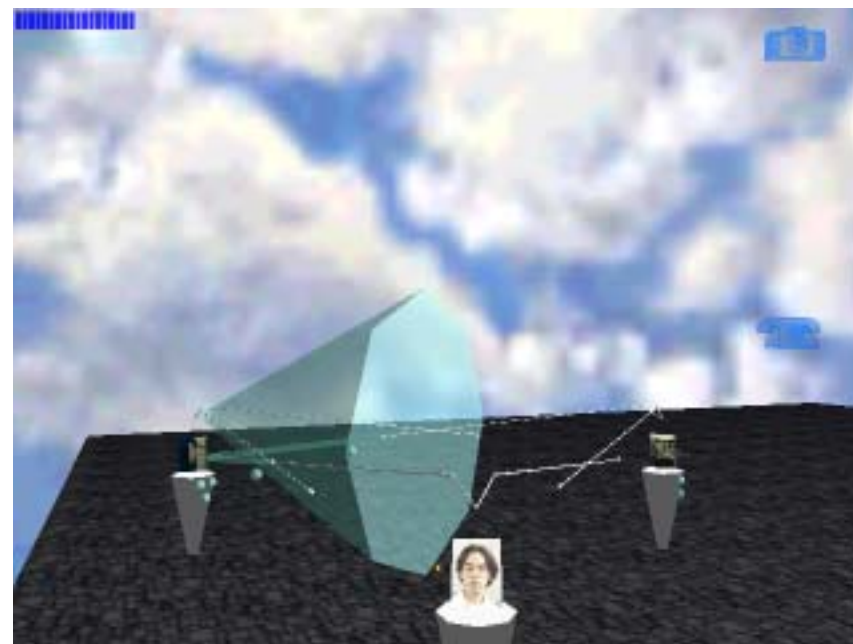
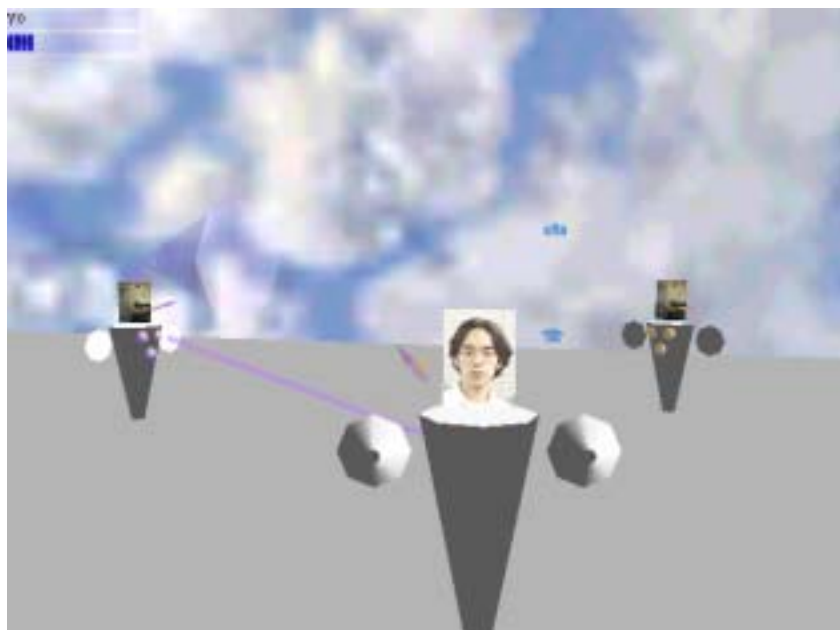
これらの機能の実現により、従来の、物理空間やテレビ会議による教室にない、新しい活気のある学習環境が提供できる。今まで見えていなかった、多人数空間での音声会話の状況が可視化されることにより、マルチメディア(画像、音、CG)による新しいコミュニケーションインターフェースの感覚が生成される。

市場(あるいはユーザー)にもたらす効果:

クラスメート同士の議論をしながら、先生の話の話を聞くという、活気のある学習環境が提供できる。

市場(あるいはユーザー)に向けたメッセージ、セールストーク:

教育への応用以外に、仮想空間でのパーティ、バーチャルオフィスでの人間交流、娯楽への展開が期待できる。マルチモーダルな新しいコミュニケーションスタイルが広がると期待できる



多人数参加型3次元仮想空間内での音声可視化の例